

在宅で生活をされている介護や援助を必要とする高齢者（おおむね65歳以上）世帯の方等が、安心して暮らすために利用できる「福祉サービス」の種類と主な内容をお知らせします。利用の前に地域包括支援センターによる訪問調査が必要なサービスもあります。利用条件など詳しいことは、市の担当窓口にご相談ください。

## 介護保険制度の認定の有無に関係なく、支援の必要な方が受けられるサービス

### ①生活援助員派遣サービス

自宅で自立した生活を送るために、一時的で軽易な生活援助を行います。

### ②食の自立支援（配食）サービス

調理や食事の確保が困難な方を対象に、食事（昼食・夕食）の定期的な提供と安否確認を行います。（訪問介護等の利用検討・調整も事業に含まれます）

### ③外出支援サービス

車いすの利用などで、交通機関の利用が困難な東部地区に居住する方を対象に、リフト付車両による移送を行います。（福祉タクシー等の利用が優先されます）

### ④除排雪サービス

生活通路を確保するために、除排雪や屋根の雪下ろしを行います。

### ⑤寝具乾燥サービス

衛生管理のための寝具乾燥等を行います。

### ⑥緊急通報システム設置サービス

身体虚弱または突発的に生命に危険な症状が発生する持病がある方を対象に、火災・急病・事故等の緊急

時に、消防本部へ通報できる装置を設置します。（電話回線により設置できない場合があります）

85歳以上のひとり暮らしで日常生活に不安のある方は、身体要件を満たさなくても対象となります。

### ⑦いきいき住まいリフォーム助成

重度の身体障がい者・身体機能の低下した方のいる世帯を対象に、安全に生活できるよう自宅を改修（バリアフリー化）する費用の一部を助成します。

### ⑧安心ボトル配布サービス

自宅で急に具合が悪くなったときなどに、駆け付けた救急隊員が活用するための情報を事前に準備し保管するためのボトルを、ひとり暮らし世帯（これに準じる世帯含む）の高齢者に配布します。

### ⑨ショートステイサービス

介護者の病気等のため介護保険の利用限度を超える短期入所等が必要な場合、または要介護等認定者以外の虚弱高齢者で、生活習慣等の指導による体調調整が必要な場合、一定期間（原則7日以内）利用できます。

## 介護保険制度で認定された方が受けられるサービス

### ⑩家族介護用品給付事業

「要介護3～5」と認定された方を在宅（介護保険施設・地域密着型介護老人福祉施設以外でおむつの持ち込み可能な施設・病院を含む）で介護する方を対象に、紙おむつ等を購入できる利用券を給付します。

### ⑪家族介護慰労事業

過去1年間、「要介護4または5」と認定され、介護保険サービス（年間7日以内の短期入所系サービスを除く）を利用せず、かつ3か月以上入院していない方を在宅で介護する方を対象に慰労金（10万円）を支給します。

※②④⑤⑦は、身体障がい者の方も対象。 ※⑩⑪は、介護する方・される方ともに市民税非課税世帯の方が対象。

## 高齢者の在宅介護に関するお悩みは 家族介護支援員にご相談を

高齢者を在宅で介護している家族の方を支援する「家族介護支援員」をご存じですか？

電話・FAX・電子メール・訪問などでお話をうかがい、介護者の負担軽減を図るための相談に応じます。話すだけで気持ちが楽になることもありますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ 高齢福祉課 ☎21-3065 FAX 26-5936

✉kazoku-kaigo@city.hakodate.hokkaido.jp



## 地域や職場で 認知症について学びませんか

地域づくりの第1歩

「認知症の人にはどう対応したらいいの？」「認知症の人を見守って何をすればいいの？」という思いを抱えている方は多いのではないのでしょうか。

認知症の方への対応の仕方のほか、異変に気付く視点や相談先について勉強してみませんか。

市では、「出前講座」「認知症サポーター養成講座」として、10人程度が集まる団体に無料で講師を派遣します。

お申込み・問合せ 高齢福祉課 ▷出前講座☎21-3025

▷認知症サポーター養成講座☎21-3081